

阿波市立柿原小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 156名
- ② 校訓，めどす児童像
 - ・自ら考え学ぶ子ども
 - ・心豊かで助け合える子ども
 - ・ねばり強くやり抜く子ども
- ③ 環境目標・テーマ
～グリーンでクリーンな柿原小～



- 1 「節電」「ゴミ分別」「リサイクル」に主体的に取り組もうとする態度の育成
- 2 家庭・地域と共に環境保全・環境美化活動に取り組み，自他の命や自然を大切に
する児童の育成

2 行動方針

- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるごみの分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ④ 保護者と協力してリサイクル活動を行います。
- ⑤ ユーカリ樹を守ります。

3 行動

① 行動方針の掲示



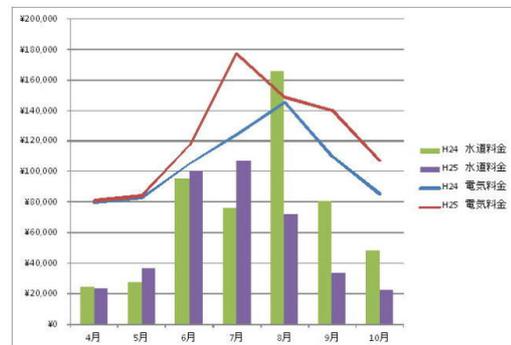
玄関に行動方針を掲示し，役割分担を明確に示している

③ 節電・節水



トイレは照明も水道も自動になったが，環境・ボランティア委員会が廊下の水道や教室に節電・節水シールを貼り，意識付けを図っている

② 電気・水の使用量の記録（昨年度比較）



水の使用量は減少したが，耐震工事の影響で電気使用量は増加（教室に掲示）



④ 積極的な裏面利用



職員配布資料などに積極的に裏面を利用している

⑤ ペットボトルの回収



回収箱を設け、ペットボトルの回収を全校で行っている

⑥ 資源ゴミの回収



家庭・地域に呼びかけ、参観日や行事等を利用し、資源ゴミを回収している

⑦ ユーカリ樹と共に



学校や地域のシンボルとなっているユーカリ樹の落ち葉拾いや施肥を行っている

4 具体的効果

- ◆ 新学校版環境ISO取得に向けた取組を推進することにより、児童だけでなく教職員や保護者の環境問題への意識が高まった。
- ◆ 地域の方が資源ゴミやペットボトルを届けてくださるなど、新学校版環境ISOの理念に沿った取組が徐々にではあるが地域へと広がりつつある。
- ◆ ユーカリ樹の具体的な保全活動をとおして、シンボルであるユーカリ樹への児童の愛着がますます強くなるとともに、保護者や地域の方と共に大切に守り育てようという意欲や態度が向上した。

5 改善点

- ◆ 環境・ボランティア委員会が中心となり朝会で呼びかけるなどの活動を行っているが、他の児童の意識をより高めることができるよう定期的な働きかけや活動の振り返りを徹底する。
- ◆ 教職員自身の意識もより高めることができるよう、定期的に職員会議の議題にあげるなど進行状況を話し合う機会を設ける。
- ◆ 資源ゴミの回収を文書やメールを通じて家庭や地域に一層呼びかけることで、活動の輪を広げていきたい。